

## 平成 27 年度 第 1 回在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議 要旨

日時：平成 27 年 9 月 8 日（火）14:00～15:30

場所：堺市役所本館 3 階 第 1 会議室

### ＜案件 1＞座長及び職務代理者の選出について

- ・座長は、岡原委員（堺市医師会 副会長）
- ・職務代理者は、中西委員（堺市歯科医師会専務理事）

### ＜案件 2＞堺市在宅医療・介護連携推進ワーキンググループについて

#### 事務局説明

- ・本ワーキングの役割と目的、検討すべき施策案の例について説明

#### 委員意見

- ・退院時共同指導など、既に行われている連携もあり参考にされたい。
- ・ホームページで他市の事例を見ることができる。そうした事例も研究し、本市の取組みが紹介されるように先進的に取り組んでいただきたい。

### ＜案件 3＞平成 27 年度在宅医療・介護連携推進事業について

#### 事務局説明

- ・今年度取り組む事業（関係者向け研修及び市民向け啓発）については、堺市の事業として堺市医師会に委託して進めたいと考えている。

### ＜その他＞

#### 事務局説明

- ・次回は 10 月 5 日を予定

## 平成27年度 第2回在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議 要旨

日時：平成27年10月5日（月）14:00～15:30

場所：堺市役所本館 地下1階 多目的室

### <案件1>在宅医療・介護連携推進事業施策案について

#### 事務局説明

- ・第1回ワーキングの際に岡原座長から他市の事例も参考にすべきであるとのことをご意見をいただき、第2回については、他市事例の検討から本市での施策案を考えたい。
- ・千葉県柏市をはじめとした他市事例は、第1回ワーキングで実施が確認された「関係者の研修」や「市民啓発」を除けば、概ね「在宅医療介護相談支援窓口」「在宅医療介護情報共有システム（ICT）」「かかりつけ医支援体制」「急変時の病院バックアップ体制」の4つに大別できる。
- ・4つの施策案についてはいずれも検討を進めていくこととしたい。

#### 委員意見

##### ○相談支援窓口について

- ・行政主体が望ましくどの部署が主体になるのかは明確にすべき。
- 現行の体制では高齢施策推進課での対応となるが、部門をまたがるため組織の再編も含め検討する。

##### ○ICTシステムについて

- ・各事業所などの特徴が分かり、利用者の適切な選択に資する情報を掲載すべき。
- ・医療機関や事業所の情報提供は、患者利用者情報の多職種間での共有と別のシステムを考える必要がある。
- ・退院時共同指導の際の情報など患者を中心としたものとするべき。
- ・システムを使う側の視点も重要である。
- ・いいともネットさかいでの検討結果も参考にすべき。

##### ○施策の検討の枠組みについて

- ・介護施設をはじめ多くの業種職種もそれぞれの取組みがあり、地域包括ケアシステムの一翼を担っている。
- ・必要な部会の設置についても検討すべき。

### <案件2>「いいともネットさかい」の活動報告について

#### 前川委員説明

### **<案件3>堺市社会福祉審議会高齢者専門分科会への提案について**

#### **事務局説明**

- ・前回と今回のワーキングで検討した施策案について、施策案の策定の背景を含め文章化した。
- ・本日のご意見を含め、10月21日開催予定の「堺市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会」に提案したい。

#### **委員意見**

- ・ターミナルケアのチーム体制についてはかかりつけ薬剤師の活用も考えていただきたい。
- ・具体的な取組みは、限定的にならないよう「例」とすべき。

### **<その他>**

#### **事務局説明**

- ・本来であれば来年度に向け施策の議論を尽くすべきであるが、庁内の予算要求事務の日程が厳しく困難である。このため来年度の実施事業については、事務局側で今回頂いた意見と合わせて、関係する各委員と相談させていただいた上で、岡原座長の承認を経て予算要求案を取りまとめてまいりたい。
- ・次回のワーキングはとりまとめた予算案の説明を中心に12月頃を予定したい。

#### **委員意見**

- ・了承